

2021 年度 動物実験実施状況

神奈川工科大学

2022 年 6 月

1. 実験動物の飼養及び保管状況

(1)動物種

- ・マウス、ラット

(2)動物数

- ・2022年3月31日時点での飼養数
マウス:0、ラット:24

(3)施設の情報

- ・飼養保管施設の総数:1
- ・飼養保管施設の名称:バイオサイエンスセンター

2. 2021年度動物実験計画書の承認件数

- ・9件

3. 2021年度教育訓練の実績

- ・実施月日 : 2021年4月14日

- ・実施内容の概略 : 管理栄養学科2年2組の学生(25名)、助手(1名)に対して、「基礎栄養学実験」の授業で動物実験のサンプルを使用するにあたり、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、神奈川工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓練を実施した。

- ・実施月日 : 2021年5月10日

- ・実施内容の概略 : 応用化学・バイオサイエンス専攻の大学院生(1名)に対して、研究において動物実験をするにあたり、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、また、人獣共通感染症を理解するために、神奈川工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓練を実施した。

- ・実施月日 : 2021年6月2日

- ・実施内容の概略 : 管理栄養学科2年1組の学生(22名)に対して、「基礎栄養学実験」の授業で動物実験のサンプルを使用するにあたり、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、神奈川工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓練を実施した。

- ・実施月日 : 2021年12月21日

- ・実施内容の概略 : 管理栄養学科の学生(6名)に対して、研究において動物実験をするにあたり、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、また、人獣共通感染症を理解するために、神奈川工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓練を実施した。

・実施月日 : 2022年1月18日

・実施内容の概略 : 応用バイオ科学科教員(1名)に対して、研究において動物実験をするにあたり、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、また、人獣共通感染症を理解するために、神奈川工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓練を実施した。

4. 動物実験委員会

・動物実験に関して優れた識見を有する者:

応用バイオ科学部 応用バイオ科学科 教授 1名

健康医療科学部 管理栄養学科 教授 1名

・実験動物に関して優れた識見を有する者

健康医療科学部 管理栄養学科 教授 1名

・その他学識経験を有する者

応用バイオ科学部 応用バイオ科学科 教授 1名

外部委員 客員教授 1名